

レーザーTV

小島邦子* 平野嘉仁† 香川周一*
 白井正浩** 中村 聡†† 道盛厚司*
 宮田彰久*** 柳澤隆行*** 杉浦博明†††

Laser TV

Kuniko Kojima, Masahiro Usui, Akihisa Miyata, Yoshihito Hirano, Akira Nakamura, Takayuki Yanagisawa, Shuichi Kagawa, Atsushi Michimori, Hiroaki Sugiura

要 旨

世界で初めて、3原色のレーザー光源を採用し、通常の液晶テレビに比べて約2倍の色再現範囲や高いコントラストを実現する超高画質の大画面レーザーTVを製品化した。

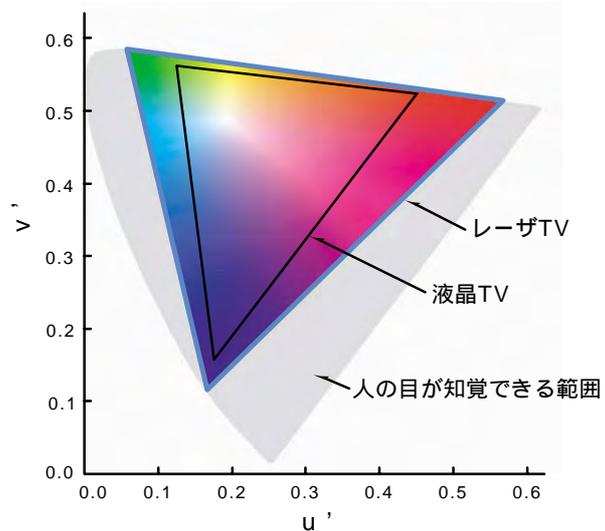
レーザーTVは、新たに開発したレーザー光源を搭載し、発散角の小さなレーザー光の特長を生かして光学系を小口径化するなど、光学系全体を小型化したレーザー専用の「超広角光学エンジン」搭載と、薄型対応スクリーンや筐体(きょうたい)構造、小型のレーザー駆動電源などの採用によって、壁掛けも可能なコンパクトスタイルを実現している。また、大画面でありながら、液晶テレビの約1/3となる、消費電力135Wという低消費電力も実現している。

三菱電機独自のカラーマネジメント技術である“ナチュラルカラーマトリックス(Natural Color Matrix : NCM)をはじめとする信号処理によって、彩度の高い原色表示と自然な色再現を両立するとともに、レーザー光源に最適化した光学設計によって、光利用効率をはじめコントラストや解像度も向上させたことで、動画に強い極めて高品位な映像を表示可能とした。

さらに、3D動画表示機能も搭載し、専用メガネを用いることによって、高い色再現能力による迫力ある立体映像を楽しむことができるようになった。



レーザーTV



レーザーTVの色再現範囲
(U'V'色度図)

レーザーTV

レーザー光源の特長を生かした小型光学エンジンの採用によって、壁掛けも可能なコンパクトスタイルを実現している。さらに、通常の液晶TVに比べて約2倍の色再現範囲を持ち、鮮やかな画像を表示することが可能となった。